

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-09-03

くろぬし

---

三  
水  
甲

14

合符

みらうけ代めたる月くくろを  
れふけき 作はははるまふはるまふ

はよとては州をかくのこ橋今と登  
り中水はふまふのこ橋今と登  
れははてしある まれはるまふのこ橋  
のりまはけくくのけきまはるまふ

そくしてこれと書きてこれらふあふ  
かまのこころあはれきこころあはれ  
けいやくこれらふこれらとあてしげか  
これとて （二） まふれてまふらあき  
あふあきけいあふん （三） さんらふ日暮  
あせうつわてきこれらふんらうんあ

あきとてうやあはれあうあはれあふ  
まふあはれあふいふこれけとて送る  
あふ （四） あふらふらあふあふあふ  
あふあふあふあふ 入はあふあふあ  
あふあふあふあふあふあふあふあ  
あふあふあふあふあふあふあふあ

こころもなれぬふもなれぬ  
あつたこころをいふもなれぬ  
なまじりふもなれぬ  
あつたひげをいふもなれぬ  
ふもなれぬ  
けいふもなれぬ

さるのへれぬ  
まもたぬ  
あつたひげをいふもなれぬ  
ふもなれぬ  
けいふもなれぬ



かほくももろりれ さいくろり  
さいくろりふ さいくろりき さいくろり  
<sup>(上同)</sup>のめりはあせふまをれとゆりせ  
ろくろりそののすいてふぢのひこ  
とゆりけり今もろりまをりては  
めりろりいれものよれろりろり今

ろりろりろり <sup>上同</sup> それろりろり  
やろりろりろりろりろりろりろり  
ろりろりろりろりろりろりろり  
とろりろりろり <sup>上同</sup> いろりろりろり  
ろりろりろりろりろりろりろり  
いろりろりろりろりろりろりろり





うらたふらんじりばあきふてい  
あたまむらさきとあまをいぬかぬ  
ていけのうらたふんのまはのけり  
つらり 今すまきれけいふらう  
のうらたふんがらとふらう具  
ふやあやうあふふらうらうらう

うらたふらんじりばあきふてい  
あたまむらさきとあまをいぬかぬ  
ていけのうらたふんのまはのけり  
つらり 今すまきれけいふらう  
のうらたふんがらとふらう具  
ふやあやうあふふらうらうらう

まよふつゝははのらぬわらふ  
時代としてはのれそらん  
まよふつゝははのらぬわらふ  
の まれららんわらぬわらふ  
秋の野菊のふりそらぬわらふ  
はのれそらんわらぬわらふ

まよふつゝははのらぬわらふ  
はのれそらんわらぬわらふ  
まよふつゝははのらぬわらふ  
はのれそらんわらぬわらふ  
まよふつゝははのらぬわらふ  
はのれそらんわらぬわらふ  
まよふつゝははのらぬわらふ  
はのれそらんわらぬわらふ

あつたふらしてはわや、花をば、星もけり  
うらふみの海は、まぢるゝにのねを  
まもるゝと、まのね、けり、海うふ  
かして、そひふかみ、年、あつた  
たつた、ま、れ、あ、つ、た、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
汁、あ、つ、た、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る

樂、年、年、が、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る  
ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る、ま、ぢ、る

とらりしうこれあへて 新いすしと  
り ちふふとて 新いすしと  
ふしと かりまろるまろるまろるまろる  
るをこしられとみらとりのあへとら  
たれぞれとゆとえしけられおすの  
きよらみとてはうらびやうととら

とけうらけふおちきるておく

三  
海  
三  
卷  
正  
年

十  
月  
廿  
八  
日  
刻  
于  
海  
山  
樓



